

課題・意見要旨

- ・ インフレや利上げの影響により、事業運営コストが増大し、設備更新の負担感や資金調達への不安感が高まっている。
- ・ 働き方改革や賃金上昇の影響により従業員の待遇改善が求められる一方、改善に伴うコストも増加している。
- ・ 消費者ニーズの変化に伴い、消費形態の変化や流通の加速が進んでいる。また、環境配慮型の商品・サービスも求められている。
- ・ 労働者不足による売り手市場の拡大により、人材の確保が難しい状況が続いている。また転職市場が活況となり、人材の流動性も高まっている。
- ・ 後継者不足による廃業の増加が懸念される中、事業承継に関する情報が事業者に行き届いていない。
- ・ 本市においては、創業相談件数や創業支援施策の活用件数が増加傾向にあり、創業ニーズが高い。
- ・ 企業立地の推進に関し、産業用地の掘り起こしが必要である。
- ・ データの分析や活用、オンライン販路の開拓など、新たな事業展開が求められる一方、必要な知識や導入コストの高さが障壁となっている。
- ・ AIやIoT技術の導入により省力化や業務の効率化は進むものの、活用するための情報リテラシーの浸透が不十分である。
- ・ 働き方改革や生活スタイルの変化により、消費の対象が「モノ」から「コト」へ移行している。にぎわいにつなげるためには、ストーリー性と情報発信力が重要である。

求められる施策

- 財務など経営に関する数値や業務プロセス、人的資本について、経営実態の見える化を含めた経営計画の見直し・最適化が求められる。各々の分野に応じた専門家による伴走型支援が必要である。
- 市内就業（就農を含む）促進のための支援や企業の魅力向上に対する支援、また、事業承継の必要性や重要性に対する気付きの機会の積極的な提供が求められる。
- 市内創業に対する継続的な支援とともに、空き店舗活用と連動した施策の展開が求められる。
- 企業の立地ニーズに即した土地の有無について、現状把握が必要である。
- デジタル技術の導入や技術革新に伴い必要となる情報リテラシーなど、知識の支援を充実させるとともに、資金面での支援も必要である。
- 農地やものづくり環境など、本市の資源を活用した体験型イベントの充実が求められる。
- にぎわいの創出に向け、中心市街地や各地域の拠点を活用した市内外からの集客を見込んだ魅力創出イベントの展開が求められる。

提 言（案）

本市のポテンシャルの活用支援と魅力発信施策の展開

【議論のポイント】

☐ 現在の社会課題や当会議における意見要旨から導き出された【求められる施策】や【提言案】は妥当か？

☐ 【求められる施策】から、どのような具体的な施策が想定されるか？